

<平成 30 年度 議会報告会記録>

[日 時] 平成 30 年 11 月 6 日(火) 午後 6 時 30 分～

[会 場] 山部福祉センター

[参加者数] 9 名

[担 当 者] 3 班：◎岡本、○大栗、黒岩、本間、萩原、大西 (◎班長、○副班長)

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備 考
<p>(1) 補正予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・演劇工場は指定管理施設なのに、なぜ補正予算に計上されるのか伺いたい。 ・RDF ボイラーについての、ダイオキシンに排出は。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産に関わるものは市、運営に関することは指定管理者と制度を説明する。 ・大気汚染の問題はないと報告を受けている。 	
<p>(2) 議会について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員定数の見直しは？ ・人口減少に対して議員定数 18 人は多いわけではないが、18 名の意義を議論して市民に示してほしい。 ・広報誌では意見書と言われても意味が解らない。議会の仕事を市民に分かり易く工夫をするべき。 ・今期、無党派議員は作らないと思っていたが、実際無党派があるがどうなっているのか。 	<p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会運営委員会で議論している。 ・今後定数を示していく。(12 月定例会にて示す) ・議会だより等にてわかりやすい工夫を示していく。 ・会派は、複数で構成する。1 名は、会派ではないが活動としての制約はされていない。 	

意見・要望・質疑事項など要旨	対応・回答の要旨	備考
<p>(3) 災害対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設時に「食べ物・毛布を持ってきてください」のアナウンスが流れたが、災害協定をなぜ利用しないのか？災害に対する検証が必要。給水タンクについてもきちんと災害協定を結んでいない。防災対策が遅れている。お年寄りが避難できるシステムも今から考えてもらいたい。 ・以前は山部中学校に避難したが、今後、中学校がなくなるので避難場所を考えてほしい。 	<p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改めて普段の備えが必要と実感した。地域全体の防災に対する意識の高揚が必要と認識している。災害時の行政対応について申し入れを行った。 ・災害の場合は命が掛かっているので、理事者と意見交換をする機会を作っていきたい。 	
<p>(4) 新庁舎建設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望があっても事後承諾で変えられないのが事実。文化会館も、視察を活かしてできる限り使い勝手の良いものを作るように検討してほしい。事前に相談してくれればできることもあると思う。 	<p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会や演劇工場の方が市民検討委員会メンバーにいますので、個人の意見も聞いていただき検討してはどうか。視察を生かし文化会館の複合施設も、十分検討させて頂く。 	
<p>(5) 市民生活部の環境調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富良野牛乳の空きビン、以前は市内スーパーで返金してくれたが今はスーパーで回収をせずビンごみ扱いとなっている。調査の対象にしてはどうか。 	<p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査した結果スーパーでは今は無料回収をしていない。 	
<p>(6) 市民の命を守る消防団員の待遇改善について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防寒着を給付すべき。広域で検討してほしい。 	<p>(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連合議会で一般質問したが明確な回答はなかった。消防の待遇の改善について、冬のユニフォームについて伝えている。 	